

甲南大学

〒650-8501
兵庫県神戸市東灘区岡本8-9-1
アドミッションセンター
TEL 078-431-4341(大代表
https://www.konan-u.ac.jp

甲南大学は国際都市・神戸を拠点とし、8学部14学科と大学院4研究科を擁する私立総合大学です。実業界や社会奉仕事業、政治など多分野で活躍した平生鈞三郎が1919年に甲南学園を創設した際に建学の精神として掲げた「人格の修養と健康の増進を重んじ、個性を尊重して各人の天賦の特性を啓発する人物教育の率先」は、今なお脈々と受け継がれています。

次なる100年における新たな伝統を創造するための「甲南新世紀ビジョン」のもと、ミディアムサイズ総合大学の特色を生かしたさまざまな改革を推進。2021年度からは新たに策定した「KONAN U. VISION 2025」がスタートします。



中井伊都子学長

「KONAN U. VISION 2025」を策定 ミディアムサイズ総合大学ならではの 人物教育のさらなる質の向上を目指す

新たな教学機軸のもと 多彩なプログラムを展開

2020年4月に就任した甲南大学の中井伊都子学長は国際法と国際人権法を専門としており、2019年10月からは国連人権理事会諮問委員会の委員も務めています。

中井学長は「2020年、新型コロナウイルスの感染拡大により、社会は大きくその姿を変えました。めまぐるしいスピードで変化する予測不可能な時代を『正志く、強く、朗らかに』生き抜く人間力と、世界に通用する研究力で裏打ちされた質の高い教育によって確かな力を身につけた甲南人を育てること、これがこそが、甲南大学の使命であると考えています」と語っています。

甲南大学では、2020年度に完成年度を迎えた「KONAN U. VISION 2020」の成果を受け、継承・発展させた「KONAN U. VISION 2025」を、2021年度に策定しました。さらなる進化を目指したその内容を実現するための基本方針及び施策（戦略）となるのが、「特色ある教育基盤の確立」「甲南教育プログラム」の発展「融合型グローバル教育」の発

展「地域連携の深化」「世界に通じる研究力の展開」「KONAN クオリティの追求」の、6つの教学新機軸です。

また、これまで甲南大学の革新の原動力となってきた「KONAN プレミア・プロジェクト」も、新機軸に沿った6つのテーマの下でスタートさせています。

甲南大学では今後も、教員と学生、学生同士が身近に触れ合うことのできる「ミディアムサイズ総合大学」の特色を活かした教育を推進していきます。

学部学科の垣根を越えた 充実の全学共通教育

甲南大学は、2020年度に全学教育推進機構を立ち上げ、学部・学科にとらわれない共通教育と学部・専門教育の融合を推進。学部ごとに高度な専門知識を身につけるとともに、学部横断型の充実した共通教育によって、広い視野と多様な分野にわたる知識・教養を身につけます。所属する学部・学科に関係なく、異なる専門の学生と共に学ぶことができる共通教育は、「ミディアムサイズ総合大学」だからこそできる特色ある学びであられています。

例えば、全学部の1年次が受講する「共通基礎演習（ゼミ）」は、少人数のグループによる演習形式の授業。高校までの受動的な勉強から、大学での主体的な学びへのスムーズな移行を促進します。このゼミの要

活動の充実と向上を図るとともに、スポーツ活動の普及振興及び健康意識の啓発を行います。

「融合型グローバル教育」では、学生が各々の目的に応じてグローバル教育を受けることができる環境を整備。国際性と多文化理解力、外国語によるコミュニケーション能力と専門能力、チャレンジ精神と主体的な行動力といった素養を磨きます。

文理を問わない研究発表で 大学生と高校生が交流する リサーチフェスタ

甲南大学独自の高大接続活動として2017年度から開催されており、ユニークな試みとして注目されているのが「リサーチフェスタ」です。「KONAN プレミア・プロジェクト」のひとつでもあるこの取り組みは、近隣府県の高校生と甲南大学の大学生・大学院生が一堂に会し、研究や活動についての発表を行うというもの。文系、理系を問わず自由

なテーマによる発表会のため、垣根を越えた学びと交流の場として、視野を広げるきっかけとなっています。

2020年度はコロナ禍によりオンラインでの開催となり、ウェブページ上の各発表時間帯に60程度の会場が用意されました。約2500件が行われた発表では、これまでのポスターに代わって、パワーポイントが用いられ、聴衆はクリックで各会場に入入りながら聴講しました。リサーチフェスタは2021年度もオンライン上で、12月19日（日）に実施します。

「顔がわかる」支援体制で 学生一人ひとりの才能を開花

甲南大学の取り組みの特徴として挙げられるのが「顔がわかる」支援体制」です。学修面での支援としては、指導主任制度やラーニング・アシスタント制度のほか、学生の学びや活動を記録・可視化し、フィードバックする

素のうち、「自己探求」では、グループワークやディスカッションなどのインタラクティブな授業により、仲間と協働しながらコミュニケーション力の向上を図ります。「プロジェクト学習」では、学部の異なる5名程度のグループで身近なテーマについて調査・発表を行い、協調性や自発性を高めます。

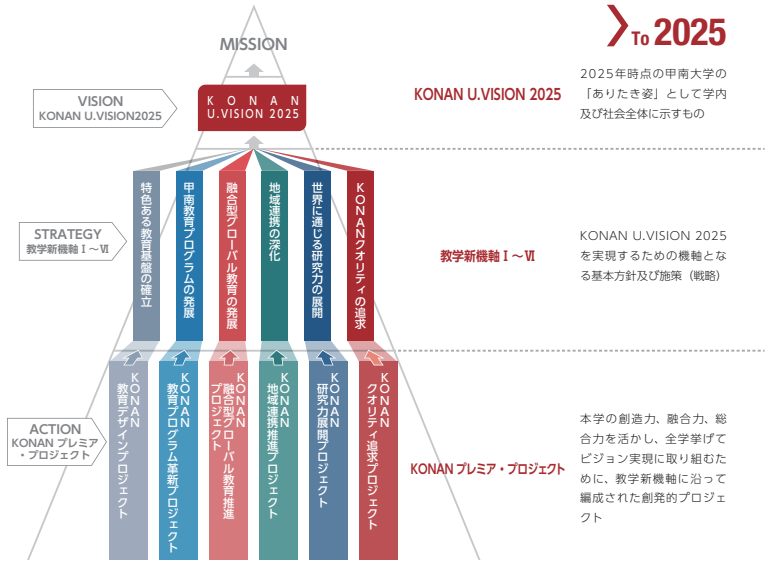
また、大学卒業後に実社会で必要とされる多様な実践的能力を身につけることをめざすのが「キャリア創生共通科目」です。法律や会計・財務、マネジメントなどに関する実務知識やITリテラシー、ビジネス英語など、社会で必要とされる多様な実践的応用能力の向上を目指す科目が設置されています。

「地域連携教育」では、ボランティア活動や地方自治体、企業等との連携プロジェクトなどを通じて、社会貢献活動を推進。幅広い世代との交流により、学生の成長を促します。「スポーツ健康教育」では、スポーツ及び健康に関する教育・研究



岡本キャンパス

KONAN U.VISION 2025 全体像



To 2025

2025年時点の甲南大学の「ありたき姿」として学内及び社会全体に示すもの

KONAN U.VISION 2025を実現するための機軸となる基本方針及び施策（戦略）

本学の創造力、融合力、総合力を活かし、全学挙げてビジョン実現に取り組むために、教学新機軸に沿って編成された創発的プロジェクト

(1) KONAN U. VISION 2025

- VISION1
ミディアムサイズ総合大学の利点を生かした人物教育をより強力に推し進め、予測不可能な時代を「正志く、強く、朗らかに」生き抜く人物を育てることにより確固たる信頼を得る大学になる。
- VISION2
世界に通用する研究力と地域社会の発展に資する共働互助の力を教育に生かし、人物の育成と社会貢献を通じてよりよい社会の実現に持続的に貢献する大学になる。
- VISION3
つなげる力・つなげる力を生かして絶えず革新を重ね、時代の変化のなかでも強靱かつしなやかに進化し続ける質の高い大学になる。

(2) KONAN プレミア・プロジェクト

- 2021年度より新たなテーマで編成。これまでの成果のさらなる発展と新たな挑戦を通じて、確かな価値の追求と弛まぬ革新を図りKONAN U. VISION 2025の実現を目指す。
- KONAN 教育デザインプロジェクト
他にはない、甲南大学独自の教育・学びを創出する。
 - KONAN 教育プログラム革新プロジェクト
専門・共通教育の革新と新しい時代求められる教育へ挑戦する。
 - KONAN 融合型グローバル教育推進プロジェクト
“融合型グローバル教育”を中心としてグローバル人材の養成を目指す。
 - KONAN 地域連携推進プロジェクト
地域との絆を深め、社会貢献と学生の成長につなげる。
 - KONAN 研究力展開プロジェクト
“世界に通用する研究力”を教育、社会貢献に展開する。
 - KONAN クオリティ追求プロジェクト
特色や強みの可視化と発信により、強固な支持層の形成を目指す。

(3) 全学教育推進機構

全学的な人物教育の基盤整備及び推進、社会的要請に対応した教育の推進、教育の質向上のための全学的な取り組みの推進を目的として、2020年4月に設置。「共通教育センター」「スポーツ・健康科学教育研究センター」「教育学習支援センター」「リカレント教育センター」での取り組みを「全学教育推進機構連絡調整会議」で取りまとめ、全学的な活動として推進している。